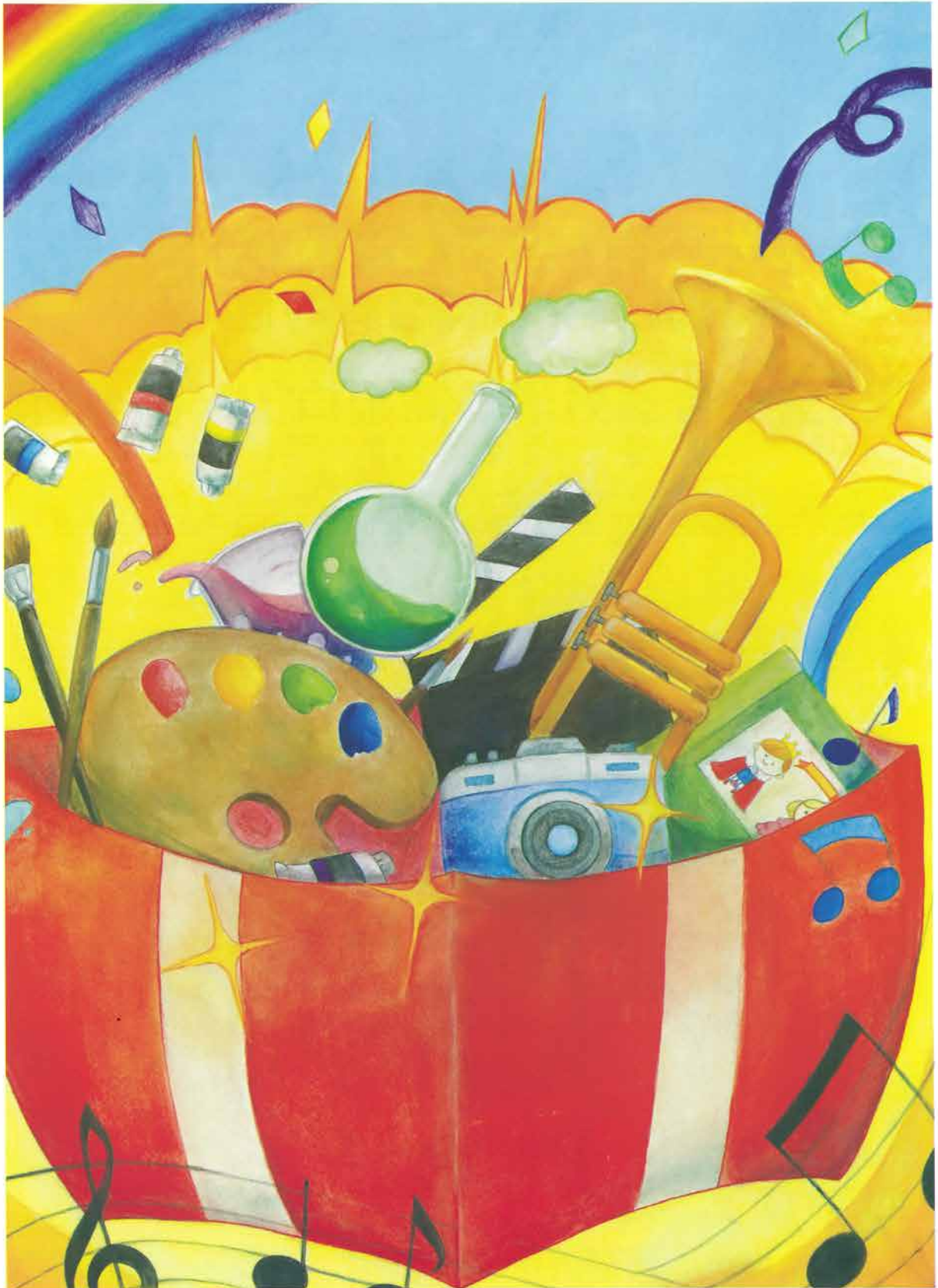


第46回

山口県総合芸術文化祭 2024

# 山口県高等学校総合文化祭



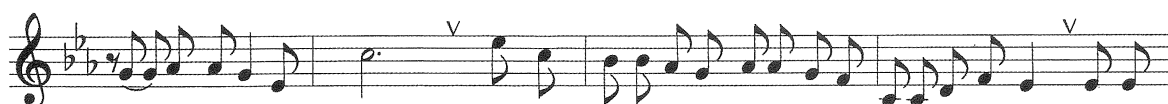
咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史

# 全国高文連の歌

全国高等学校文化連盟制定  
 向川 栄美 作詞  
 乗松 美紀 作曲



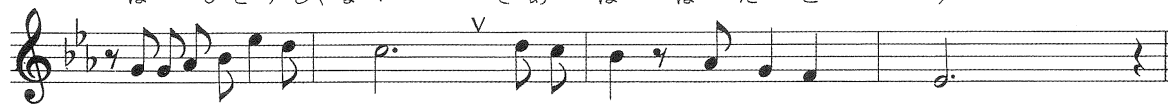
1. てをのばせばほら きつと だれかが ささえて くれる  
 2. よびかければほら きつと だれかが こたえて くれる



みーわ たせー ば ほら なかまが いつでも そばにいる きみ  
 ころをひらけ ば ほら なかまは いつでも まっている きみ



は ひとりじゃない さあ あるきだ そ う  
 は ひとりじゃない さあ は ば た そ う



ほくらのぶんか を つく る た め 一 に  
 ほくらのぶんか を き ず く た め 一 に

## 全国高文連の歌

一、手を伸ばせば ほら

きつと誰かが支えてくれる  
 見渡せば ほら

仲間がいつでもそばにいる

君は一人じゃない

さあ 歩きだそう

僕等の文化を創るために

二、呼びかければ ほら

きつと誰かが応えてくれる

心を開けば ほら

仲間がいつでも待っている

君は一人じゃない

さあ 翔はばこう

僕等の文化を築くために



山口県総合芸術文化祭 2024

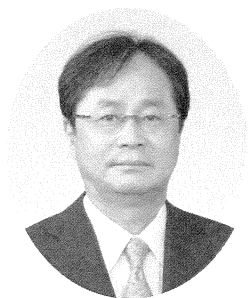
## 第 46 回 山口県高等学校総合文化祭

総合開会式

プログラム

式典・慶祝公演	13:30～15:50(6月13日)
慶祝展示	9:00～17:00(6月13日、14日)
	9:00～15:00(6月15日)

期 日 令和 6 年 6 月 1 3 日 (木)  
会 場 防府市地域交流センター  
(アスピラート)  
主 催 山口県・山口県教育委員会  
山口県高等学校文化連盟  
共 催 防府市・防府市教育委員会  
後 援 山口県中学校文化連盟  
主管校 山口県立防府西高等学校



## あいさつ

山口県教育委員会 教育長 繁 吉 健 志

「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」のテーマのもと、第46回山口県高等学校総合文化祭が、防府市地域交流センターを主会場として盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

さて、高校生の皆さんは、ようやく終わりを迎えたコロナ禍において、ともに文化芸術活動にはげむ仲間と助け合いながら、文化芸術イベントの中止など様々な困難を力強く乗り越えてこられたことと思います。この総合文化祭という晴れの舞台では、参加される皆さん一人ひとりが、そうした困難を乗り越えた思いを胸に日々の努力の成果を存分に発揮されるとともに、相互に交流を深めながら感動を共有し、創造活動の一層の向上を図られることを願っています。

県教育委員会では、「文化にふれあい親しむ環境づくりの推進」を施策の一つに掲げて、次代を担う皆さんの豊かな感性や創造力を育むため、本総合文化祭など文化芸術活動を発表するための場づくりをはじめ、県立文化施設等との連携による鑑賞機会の充実や学校現場で優れた文化芸術にふれあう機会の提供などに努めているところです。

こうした中、昨年6月に、本県が令和10年度開催の第52回全国高等学校総合文化祭の開催地に内定いたしました。この全国の高校生による国内最大規模の文化芸術の祭典を、高校生の創作活動の向上や生徒相互の交流・親睦の拡大につなげていけるよう、皆さんには、様々な機会を活用して文化芸術活動に主体的に取り組むことで、開催に向けた機運を高めていただくとともに、これから本格化する開催準備にも、関係機関の皆様と一緒に取り組んでいただくよう期待しています。

結びに、本総合文化祭の開催に当たり、格別の御支援・御協力をいただきました地元防府市及び防府市教育委員会をはじめ、関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げますとともに、本総合文化祭の盛会と山口県高等学校文化連盟のますますの御発展を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

## あいさつ

山口県高等学校文化連盟 会長 山 田 芳 彦



県下各地の高校生が織りなす文化の祭典「第46回山口県高等学校総合文化祭」の総合開会式が、この歴史あるまち、防府市で盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。周防の国の国府として栄えた土地で、高校生たちの文化・芸術活動の幅がさらに広がることを心から願っています。

今大会のテーマは「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」です。このテーマにふさわしく、高校生が、みずみずしい感性で自分らしい表現を創造し、新たな文化の担い手として成長してくれることを願っています。彼らの創造性と文化への理解を深める貴重な機会となることでしょう。

今年度も、5月の小倉百人一首かるた部門・将棋部門の大会をスタートに、各部門別の大会や発表会が県内各地で開催されます。日々のたゆまない努力の成果が十分に発揮され、この総合文化祭を通じて、友情の輪が広がり、高校生の文化創造の奥行きが深まることを期待しています。

また、7月には第48回全国高等学校総合文化祭が岐阜県で開催される予定です。本県の生徒たちが、日頃の活動で培われた力を十分に発揮し、その集大成としてそれぞれの部門で一層の活躍をしてくれることを願っています。

終わりに、本総合文化祭の開催に当たり、御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元防府市、防府市教育委員会をはじめ、準備運営に多大な御尽力をいただきました防府西高等学校をはじめ、山防・長北地区の関係各校に心から感謝を申し上げまして御挨拶といたします。



## あ い さ つ

### 防府市長 池田 豊



第46回山口県高等学校総合文化祭総合開会式が、防府市で盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。芸術文化活動に熱心に取り組まれている高校生の皆さんをお迎えできましたことをとても嬉しく思っております。

芸術や文化は世代を超えて人と人をつないでいくものであり、私たちの心に潤いと安らぎを与えてくれます。防府市では、「音楽のまち」として、年間を通じて数多くの音楽イベントを開催し、さらに昨年からは、未来を担う子ども達が伝統文化の活動成果を発表する場として「子ども文化祭」を開催するなど、芸術文化の振興と継承に力を入れて取り組んでおります。

この度の総合文化祭のテーマは「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」です。参加される高校生の皆さんが、芸術文化に対する日頃の研さんと努力の成果を十分発揮され、このすばらしい機会に、学校や地域、分野の枠を越えて、お互いの友情を深め合い、更なる創造へつなげていくことを願っています。そして、ここ防府市を含めた山口県内全域で、芸術文化の輪が一層広がっていくことを大いに期待しております。

終わりに、この総合文化祭の開催のために御尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、新しい時代を創られる高校生の皆さんの今後ますますの御活躍を心から祈念しまして、御挨拶とさせていただきます。



## あ い さ つ

### 山口県立防府西高等学校 生徒会長 徳山 葉月

第46回山口県高等学校総合文化祭が「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」のテーマのもと、防府市地域交流センターで開催されますことを大変うれしく思います。

ここ防府市は、古代に周防国の国府が置かれた歴史ある街です。市名の「防府」は「周防国府」に由来するもので、私が育った地域にも「国衙」などの古代からの地名が残っています。市内には国分寺や阿弥陀寺、旧毛利家本邸など、様々な時代の歴史的建造物が残り、境内や庭園の四季折々の植物は、今でも私たちの心を豊かにしてくれます。また、防府天満宮では、菅原道真公を偲ぶ梅まつりや、神輿が街を練り歩く裸坊祭など、市内外から人々が集まり、幅広い年代に親しまれる伝統行事も続いています。そして防府市で生まれた俳人、種田山頭火の句碑は、街のいたるところで風景の大切な一部となっています。ぜひこの機会に街を歩いてみて、文化の歴史を感じてみてください。

さて皆さんは、総合文化祭を盛り上げるため、仲間と共に試行錯誤を積み重ね、先生方の熱いご指導のもと、熱心に活動してきたことと思います。芸術は、思いや感情を表現する側と、それを受け取る観覧者とのコミュニケーションです。皆さんも、目で見て、耳で聞いて、心で芸術を感じてみてください。この総合文化祭は、演劇や美術作品、将棋や百人一首など、多様な文化に触れる機会でもあると思います。他校の生徒との交流を通し、多様なアイデアや自分にはなかった新しい視点を探すことで、新たな創造の花が咲くのではないのでしょうか。

最後に、防府市に新しい歴史を刻むべく、私たちで本文化祭を創り上げていきましょう。一人ひとりが新しい創造を生み出し、私たちの手で歴史を深める場となることを心から祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

# 次 第

## 1 式 典

- ◇開会宣言 山口県立防府西高等学校 3年 福井 唯人
- ◇ファンファーレ 「2つのプロセッションル・ファンファーレ」より  
作曲 E. ハワース  
【演奏】 防府市高等学校吹奏楽団  
〈指揮〉 西村 正浩（山口県立防府西高等学校）
- ◇主催者挨拶 山口県高等学校文化連盟会長 山田 芳彦  
山口県教育委員会教育長 繁吉 健志  
山口県立防府西高等学校生徒会長 3年 徳山 葉月
- ◇歓迎の言葉 防府市長 池田 豊
- ◇来賓紹介
- ◇表 彰 [優秀芸術文化賞] 山口県立防府西高等学校吹奏楽部  
[功 績 賞] 山口県高等学校文化連盟前会長 大村 勇  
[テーマ最優秀賞] 山口県立光高等学校 3年 有馬 史
- ◇専門部紹介  
(BGM『全国高文連のうた』: CD)
- |                         |
|-------------------------|
| ○演劇○合唱○吹奏楽○器楽・管弦楽       |
| ○日本音楽○吟詠剣詩舞○郷土芸能        |
| ○マーチングバンド・バトントリンガ○美術・工芸 |
| ○書道○写真○放送○囲碁○将棋○弁論      |
| ○小倉百人一首かるた○新聞○文芸○自然科学   |
- (以上 19 部門)

## 2 慶祝公演

- ◇日本音楽 彩氷 作曲 吉崎 克彦  
【演奏】 山口県立防府高等学校邦楽部
- ◇演劇 「し・あ・わ・せ・ま・す」 作者 緋岡 篝  
【上演】 山口県高等学校合同劇団
- ◇マーチング MONTERO／CALL ME BY YOUR NAME 作曲 O. フェディ (T. ウォレス)  
VIVA LA VIDA 作曲 G. ベリーマン (T. ウォレス)  
【演技】 山口県鴻城高等学校吹奏楽部

- ◇合唱 あしたのノート 作詞 俵 万智 作曲 松下 耕  
カンタータ「土の歌」より “大地讃頌”  
作詞 大木 惇夫 作曲 佐藤 眞  
【演奏】山口県高等学校合唱団  
〈指揮〉田中 睦（野田学園高等学校）  
〈伴奏〉山城 麻衣（野田学園高等学校）
- ◇吹奏楽 「ポカホンタス」より 作曲 A. メンケン（宍倉 晃）  
【演奏】防府市高等学校吹奏楽団  
〈指揮〉福田 亮（山口県立防府高等学校）
- ◇器楽・管弦楽 交響詩「フィンランディア」 作曲 J. シベリウス  
【演奏】山口県高等学校管弦楽団  
〈指揮〉藤田 隆行（山口県立防府西高等学校）
- ◇全員合唱 翼をください 作詞 山上 路夫 作曲 村井 邦彦（佐々木真一）  
【演奏】山口県高等学校管弦楽団・合唱団  
〈指揮〉藤田 隆行（山口県立防府西高等学校）

### 3 山口県高等学校文化連盟表彰者

#### (1) 優秀芸術文化賞

山口県立防府西高等学校吹奏楽部

令和5年11月18日に千葉県南総文化ホールで開催された、第12回日本学校合奏コンクール2023 全国大会グランドコンテストにおいて、高等学校の部の金賞・会長賞（全国4位）の成績を収めた。

#### (2) 功績賞

山口県高等学校文化連盟 前会長 大村 勇

令和3年4月から令和6年3月まで3年に渡り、山口県高等学校文化連盟会長として本県高等学校文化活動の発展に寄与した。

#### (3) テーマ最優秀賞

山口県立光高等学校 3年 有馬 史

「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」

応募総数 10校 597作品

### 4 慶祝公演出演校

〔山口県高等学校合同劇団〕

光 防府西 防府商工 各高等学校

〔山口県高等学校合唱団〕

岩国 防府 山口 山口中央 宇部中央 萩 野田学園 慶進 萩光塩学院 各高等学校

〔防府市高等学校吹奏楽団〕

防府 防府西 防府商工 高川学園 各高等学校

〔山口県高等学校管弦楽団〕

柳井 防府 山口 山口中央 下関南 各高等学校

5 慶祝展示 6月13日(木)、14日(金) 9:00~17:00  
6月15日(土) 9:00~15:00

出品者及び出品校一覧

出品校		出品者	題名
《美術・工芸》			
防府高等学校	3年	岡 成美	さらなる高みへ
防府高等学校	3年	曾田 光里	水中都市
防府西高等学校	3年	稲子田 蓮菜	夢境
防府西高等学校	3年	板垣 香凜	腹黒
防府商工高等学校	3年	沖本 真優和	駄作
防府商工高等学校	3年	田中 杏映	心層
山口高等学校	3年	黒田 珠莉愛	海色プロミネンス
山口高等学校	3年	梅迫 千奈	どうかご遠慮なさらず
山口中央高等学校	3年	細川 愛子	unsatisfied
山口中央高等学校	3年	内山 茉梨	Look At Me
誠英高等学校	3年	甲斐 蒼生	シマエナガ
《書 道》			
防府高等学校	3年	藤井 愛珠	臨 李嶠雜詠残卷
防府高等学校	3年	加藤 千尋	臨 史晨前碑
防府高等学校	3年	古谷 周音	臨 松風閣詩卷
山口高等学校	3年	井上 明日香	臨 敦煌漢簡
山口高等学校	3年	大木 桜	臨 九成宮醴泉銘
山口高等学校	3年	藤本 咲来	臨 顔勤礼碑
美祿青嶺高等学校	2年	伊藤 志太、 福田 一徹、池田 寿之介	一字書創作 宝 氣 努
美祿青嶺高等学校	2年	三輪 叶真、吉岡 智哉、田代 凌眞、杉山 健、上田 輝、伊東 大輝	一字書創作 歩 爽 護 誇 穂 輝
美祿青嶺高等学校	卒業生	竹山 七海	蓮花在水
萩商工高等学校	3年	小田 果歩	臨 風信帖
中村女子高等学校	3年	浅川 由衣	臨 十七帖
中村女子高等学校	3年	野口 陽愛	臨 七月帖
萩光塩学院高等学校	3年	三輪 采音	臨 張遷碑
萩光塩学院高等学校	3年	島田 満央	臨 高野切第一種
萩光塩学院高等学校	3年	中村 華	臨 書譜

《写 真》

南陽工業高等学校	3年	斉藤	こころ	秘め事
南陽工業高等学校	3年	斉藤	こころ	工業女子
南陽工業高等学校	3年	斉藤	こころ	二人の世界
南陽工業高等学校	3年	斉藤	こころ	二人三脚
南陽工業高等学校	3年	斉藤	こころ	求め続ける
南陽工業高等学校	3年	小川	真也	ミーティングが終わって
南陽工業高等学校	3年	小川	真也	試行錯誤

《演 劇》	大会風景
《放 送》	大会風景
《囲 碁》	大会風景
《将 棋》	大会風景
《小倉百人一首かるた》	大会風景
《文 芸》	大会風景・文芸誌
《自然科学》	大会風景

各部門開催日程及び会場

◇将棋部門	5月25日(土)・26日(日)	防府市文化福祉会館
◇小倉百人一首かるた部門	5月26日(日)	小野田高等学校
◇音楽4部門(合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、マーチングバンド・バトントワリング)	6月14日(金)・15日(土)	三友サルビアホール (防府市公会堂)
◇日本音楽・郷土芸能部門	6月15日(土)	シンフォニア岩国
◇文芸部門	10月11日(金)	下松高等学校
◇囲碁部門	10月20日(日)	徳山高等学校
◇演劇部門	10月26日(土)・27日(日)	下関市民会館
◇放送部門	11月 2日(土)	山口県健康づくりセンター
◇写真部門	11月 8日(金)～10日(日)	防府市地域交流センター (アスピラート)
◇書道部門	11月 9日(土)・10日(日)	おのだサンパーク
◇美術・工芸部門	11月15日(金)～17日(日)	下関市立美術館

表紙絵：防府西高等学校	3年	安村	咲
裏表紙絵：防府西高等学校	3年	岩城	七海



## 令和6年度 山口県高等学校文化連盟役員

職名	氏名	支部・専門部	所属校
会長 副会長	山田芳彦 浅原正和一 国清賢一 廣川晋一		山口中央高校 徳山高校 宇部高校 聖光高校
参与	梅田憲和		山口高校
支部長	大田真一郎 松本剛 浅原正和 大下康一郎 国清賢一 宮村和幸 岩崎和弘	岩国支部 柳井支部 徳山支部 山防支部 宇部支部 下関支部 長北支部	岩国高校 柳井高校 徳山高校 防府高校 宇部高校 下関西高校 萩高校
専門部会長	村上浩昭 岩崎和弘 国清賢一 松本剛 家入林太郎 山本泰之 家入林太郎 金石芳朗 小濱富美代 原田成光 齊藤英一郎 廣田正治 浅原正和 大下康一郎 浅原正和 天国昇一 国清賢一 柴崎太志 梅田憲和	演劇部門 合唱部門 吹奏楽部門 器楽・管弦楽部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 郷土芸能部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 弁論部門 小倉百人一首かるた部門 新聞部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 萩高校 宇部高校 柳井高校 柳井学園高校 下関中等教育学校 柳井学園高校 山口県鴻城高校 サビエル高校 美祢青嶺高校 南陽工業高校 山口農業高校 徳山高校 防府高校 徳山高校 長府高校 宇部高校 下松高校 山口高校
専門部理事長	石田千晶 富川沙輝 中村亮 宮本敬司 森川理恵 山口知子 森川理恵 内田良一 友廣洋子 鏡証子 尾崎勝利 藤山正和 斉藤禎希 山田和美紀 福松砂織 大野綾香 萬野右文 入江壽朗	演劇部門 合唱部門 吹奏楽部門 器楽・管弦楽部門 日本音楽部門 吟詠剣詩舞部門 郷土芸能部門 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 弁論部門 小倉百人一首かるた部門 新聞部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 萩高校 宇部高校 柳井高校 柳井学園高校 下関中等教育学校 柳井学園高校 山口県鴻城高校 サビエル高校 美祢青嶺高校 南陽工業高校 山口農業高校 徳山高校 防府高校 徳山高校 長府高校 宇部高校 下松高校 山口高校
監事	村山晋一 古川幸隆		防府商工高校 西京高校
事務局長 事務局員(総務) 事務局員(会計) 事務局員(庶務)	上田憲明 河本展子 山本直美子 丸山智子		山口中央高校 山口中央高校 山口中央高校 囑託

# 専門部紹介

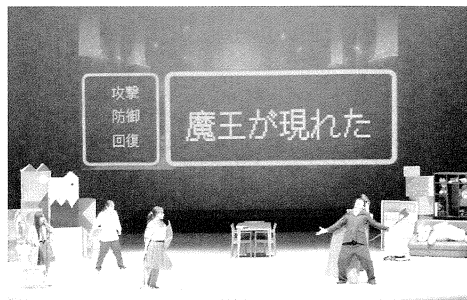
## 〔演劇〕

演劇専門部は、上演部門、生徒講評部門の2つの部門があり、8月の4地区大会、10月末の県大会で、12月の中国大会への推薦校2校、優秀生徒講評委員2名を選びます。中国大会は最優秀賞1校のみが翌年夏に行われる全国総文祭の切符を得る非常に狭き門です。

昨年度は、下関中等と光が中国大会に出場し、下関中等が生徒創作『レベル1の勇者』で最優秀賞と創作脚本賞を勝ち取りました。光も『わがババ in my way』で優秀賞を受賞、ベスト4に県代表2校が入る快挙を果たしました。

演劇講習などで県内の演劇部員は着実に力をつけており、演劇界第一線で活躍する審査員や中国大会常連強豪校に「山口県の演劇はすごい」と言われました。

この夏、岐阜で行われる全国総文での下関中等の活躍を大いに期待したいと思います。また、10月26、27日には下関市民会館で県大会が行われます。成長著しい山口県の演劇部の上演を御覧頂けますと幸いです。



## 〔合唱〕

「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」のテーマのもと、私たち合唱部門は総合開会式に山口県高等学校合唱団として参加します。本日の演奏のために各校で練習を重ねてきました。昨年度はマスクを外して歌えたり、オーケストラと合同で「翼をください」を数年ぶりに演奏することができたりと、県内の音楽を愛する仲間とともにハーモニーを奏でられた喜びは私たちの宝物となりました。今年度は、3年生を中心とした約60人で歌います。3年間合唱活動を続けてこられたことへの感謝と、1、2年生の思いを乗せて、会場の皆さんに素敵なハーモニーと感動を届けたいと思います。

また、8月に岐阜で行われる全国総合文化祭には、山口高校が参加する予定です。この大会を通して、全国の合唱仲間との交流を深め、輪を広げていってほしいと願っています。



## 〔吹奏楽〕

県内はもちろん、全国的にも加盟校・加盟者数が最も多いのは吹奏楽部門です。その活動は多岐にわたりますが、いずれの団体も、大きく2つの目標を持って活動に取り組んでいます。1つは、年間を通して行われる各種大会において、悔いのない演奏をし、目標とする「記録」に向かって精進すること。もう1つは、吹奏楽を愛して下さるお客様と時間を共有し、お客様の「記憶」に残る演奏を奏でられるよう、努力を重ねることです。

これら日々の活動成果を発表する場である山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会には、昨年度、43団体 1,104名の生徒が参加いたしました。今年度も、仲間の演奏を聴き合い、称え合えることを楽しみにしています。

また、今年度岐阜県羽島市で行われる全国高等学校総合文化祭には、山口県を代表して岩国総合高等学校が参加する予定です。悔いのない、素晴らしい演奏を披露してくれることを期待しています。



## 〔器楽・管弦楽〕

この部門にはギター・マンドリン合奏や弦楽合奏そして管弦楽活動を部活動としている各高等学校と中等教育学校の計7校が参加しています。

本専門部の活動としては、この総合文化祭の他に、毎年器楽・管弦楽スプリングコンサートを独自に開催しています。昨年度は、下関市生涯学習プラザにて、下関中等教育学校が主管校となり開催しました。今年度は、山口市民会館で3月下旬に開催する予定です。

また全国高等学校総合文化祭へも毎年参加しており、昨年度は岩国高校が2023かごしま総文に参加し、心のこもった演奏を披露してくれました。各県を代表する中で、岩国高校の演奏はとて印象深く、改めて山口県の器楽・管弦楽部門のレベルの高さを認識した次第でした。

今年度岐阜県で開催される全国総文祭へは、山口中央高校が参加する予定です。晴れの舞台で素晴らしい演奏を披露してくれることを大いに期待しています。



## 〔日本音楽〕〔郷土芸能〕

日本音楽・郷土芸能部門は、箏曲・創作太鼓・郷土芸能で構成されており、現在 17 校が活動しています。日本の伝統文化そして和楽器の素晴らしさを実感しながら、その後継の一端を担っているという誇りを持って日々練習に励んでいます。一言で「日本音楽」と言っても、古典曲から現代のポップス、ダイナミックな太鼓演奏まで、演奏曲目は様々です。箏や三味線の美しい音色、そして胸を打つ太鼓の響きに、高校生の若い感性とひたむきさを感じていただけるように懸命に練習に励んでいます。昨年度は全国総合文化祭かごしま大会に、聖光高等学校箏曲部が山口県代表として出場し、「サラズ マインド (SARA, MIND)」を演奏しました。また、今年度の岐阜大会では山口県立岩国高等学校箏曲部が演奏をする予定となっていますので、ご支援ください。



## 〔マーチングバンド・バトントワリング〕

マーチングとは行進をすることで、マーチング・バンドとは、吹奏楽活動の中のひとつの演奏形態として、演奏をしながら、その演奏曲の曲想に合った動きを加えたもので、音楽と動きの調和がとれていることが望まれます。マーチングで使用する楽器は多彩でマーチング専用の楽器などもあります。また、カラーガードというフラッグ（旗）をもって演技するパートもあり、音楽に合わせた演技は大変見応えがあります。吹奏楽にない視覚的な表現が多彩な所がこの形態の魅力であります。



バトントワリングとは、棒状の手具（バトン）を回転させる（トワリング）という意味をもち、バトンの操作と身体の動きを音楽に合わせて組み合わせる、芸術性の高いスポーツとして、発展を重ねています。操作方法は現在数百種類あり、音楽に合わせたバトンの演技は大変魅了されます。

現在山口県で活動する県内団体は年々減少しておりますが、年一度の研修会を継続して行い、県内での活動促進を図っています。また、現在は全国高等学校総合文化祭への参加も滞っていますが、山口県から再度全国総合文化祭への参加団体が出てくることを目指し、種々の活動を積極的に行っていきたいと思っております。

## 〔美術・工芸〕

美術・工芸部門の活動には、多様な表現活動があります。絵画、版画、デザイン、工芸、彫刻、映像の各分野で、色々な素材や画材でさまざまな表現手法を駆使した作品を創造・制作しています。例年、秋には県大会となる美術・工芸部門の作品展を、県内 5 つの地区のローテーションで開催しており、今年度は 11 月 15 日（金）～ 17 日（日）の期間、下関市立美術館で開催します。毎年、県内各校の美術・工芸に類する部活動から 100 点を超える力作が集う、ハイレベルな展覧会となっています。作品の多くが一辺 1 m を超えるような大作で、制作者のユニークな発想や構想を通じて、それぞれの思いがしっかりと伝わるものばかりです。会場に展示された作品をご鑑賞いただき、そこに込められた制作者それぞれの表現へのこだわりや情熱、苦勞の痕跡をご堪能ください。また、展覧会ではお互いの作品を鑑賞し、交流と親睦を深め、創造の喜びを共感していただければと思います。



## 〔書道〕

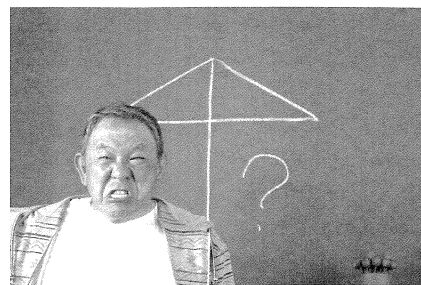
書道部門の総合文化祭は、11 月におのだサンパークにて開催されます。この時の審査で最優秀賞を受賞した 3 点を、次年度 8 月に行われる全国高等学校総合文化祭香川大会へ推薦します。コロナ禍で中止していた講評会も、昨年度から実施できるようになりました。審査員がアドバイスをしたり、出品者が制作中の思いを話したりし、参加者全員でしっかりと鑑賞します。また、この総合文化祭に向けて、9 月に生徒研修会を実施します。生徒研修会では、自分の作品だけでなく、参加者みんなで共同作品も制作します。

書道は、個人活動のイメージが強いかもしれませんが、個人作品も共同作品も、多くの作品を見たり、多くの人の考えを聞いたりすることでより良い作品が完成します。ぜひ、県内高校生の力作を楽しんでください！



## 〔写真〕

写真専門部の活動の中で最も重要なものは、山口県高等学校総合文化祭での写真作品の展示です。この展示作品に対して審査が行われ、その結果により、次年度夏の全国高等学校総合文化祭への出品作品が決定します。文化祭での作品審査や、講評会と写真研修会の講師を日本写真家協会会員のプロカメラマンに依頼しております。この講評会と研修会において参加生徒はレベルの高いアドバイスや指導を直接受けることができます。これらに加え、山口きらめき財団が主催する写真研修会で、生徒は1泊2日で撮影・講評会・講演会に参加することができました。今後も、できる限り、山口県の高校写真部のレベル向上を目指した取り組みを続けていきたいと思います。



## 〔放送〕

放送部は、アナウンスや朗読原稿を読むことに加えて、ラジオやテレビのドキュメンタリー、ドラマの制作を行っています。取材の中で味わった感動をしっかりと伝えられるよう、発声・滑舌練習をし、インタビュー能力、映像・音声の編集技術向上のため、日々、地道な努力を重ねています。

この数年、学校の垣根を越えた交流の機会が失われていました。しかし大会や研修会で、オンラインだけでなく実際に集まる機会も徐々に復活し、交流を再開することができました。お互いライバルとして切磋琢磨すると同時に、仲間としてたくさんの感動を分け合えるよう、これからも頑張っていきます。

めざましいメディアの発達により、幼いころから様々な表現に囲まれてきた現代の高校生は、表現者としても無限の可能性を秘めています。多くの仲間、自分の表現で感動を伝えませんか？ あなたの参加を待っています。



## 〔囲碁〕

例年、囲碁部門の県大会は、10月に行われ、段級位認定戦と代表決定戦とに分かれています。段級位認定戦では、成績に応じて段や級の認定状を取得でき、代表決定戦では中国大会と全国大会の代表を決定します。中国大会には、男女団体に各1校、男子個人戦・女子個人戦とも6名まで出場できます。今年の中国大会は、12月に鳥取県で開催されます。また、全国大会には、男女混成の団体戦に3名、男・女個人戦に各1名、計5名の生徒が県代表として出場することになります。今年の県大会では、来年の7月に香川県で行われる全国大会の代表を決定します。

囲碁は世界的にも愛好家が増えており、各種のボードゲームの中でも優れた知的ゲーム、頭脳のスポーツです。初心者でも高校の2年あまりで段位を取得するまでになることができ、中国大会や全国大会の代表になることもできます。初心者の方もどうぞ各学校の囲碁部に入部してください。また、囲碁部のない学校からも大会に参加することはできますので、ぜひ大会に参加してみてください。



## 〔将棋〕

今年1月1日に能登半島を中心とする大震災が起きました。将棋部門では、1月25日から27日までの間に石川県金沢市で全国高等学校将棋新人大大会が行われる予定でしたが、残念ながら中止になりました。その分全国総文に向け頑張ろうと思っています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症が5月8日から5類感染症の扱いになったためマスク着用などは任意になりましたが、消毒剤を準備するなどの対策は行い、県大会を予定通り実施しました。また、全国総文や中国大会なども予定通り実施されました。参加者数も例年とあまり変わらず実施できました。

プロでは、藤井聡太8冠が誕生し、大きな話題になりました。将棋をあまり知らない人でも、観戦に行ったり、生中継を見たり、将棋をする子供も増えてたりしています。最近、タイトル戦の生配信も増え、差し手の評価がすぐに見られるようになり、観戦を楽しむことができます。皆さんもぜひご覧になってください。



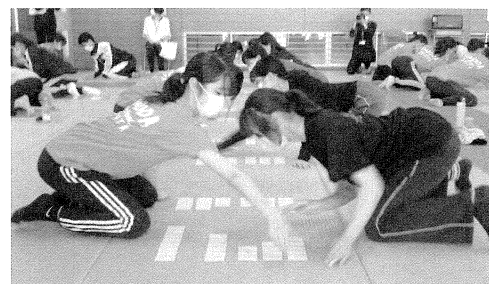
## 〔小倉百人一首かるた部門〕

近年、競技かるたの人気の全国的に高まっており、山口県でも競技かるた選手が増加し、小倉百人一首かるた部門の活動の幅も広がっています。

かるた競技は、「畳の上の格闘技」と言われています。静寂と美しい日本語の調べの中で自己と向き合う高度な集中力と記憶力、相手に勝る瞬間発力、そして常に冷静な判断をしながら、長時間の対戦に耐えうる体力と精神力が求められる厳しい競技です。また、気品ある振る舞いも必要で、選手たちは日々厳しい稽古に取り組んで、技術だけでなく、人間性も磨いています。

かるたの夏の全国大会は、かるたの聖地として有名な滋賀県大津市の近江神宮での高校選手権大会と全国高校総文の2つがあります。昨年度は、小野田高校が全国高校選手権の代表校として健闘しました。

かるたに向き合っている選手の顔は、とても熱く輝いています。山口県から、未来のかるた名人・クイーンが育つことを期待しています。



## 〔文芸〕

文芸専門部では、小説・詩・短歌・俳句・イラストなど、自分の得意分野で創作をしたものを、各校それぞれ自由な体裁で文芸誌にするという活動をしています。対外的には山口県文芸コンクール、中国文芸コンクール、全国文芸コンクールと自分の力を試す機会もたくさんあります。山口県コンクールの各部門の上位入賞者は、次年度の全国総合文化祭や中国文芸道場に推薦されて参加しています。そこでは各地から選ばれた生徒たちと交流する機会があり、参加した生徒さんたちは、フレッシュな刺激を受けることができるので、さらに創作意欲が湧くと大変好評です。そのほか、夏井いつきさんがかかわっている俳句甲子園にも毎年参加しています。

みなさんも一緒に創作活動をしてみませんか。



## 〔自然科学〕

自然科学部門は、平成23年6月に山口県高文連15番目の専門部として誕生しました。私たちの部門の目的は、それぞれの高校で日頃から地道に研究している自然科学分野の成果を全国で発表する場を提供し、研究を発展させることです。

昨年の全総文祭「2023かごしま総文」には、徳山高校・高川学園高校・宇部高校が研究発表で、柳井高校がポスター発表で参加しました。入賞は逃しましたが、どの学校の生徒も主体的に研究に取り組み、工夫した発表ができていました。今年は、岐阜県で行われる全総文祭に、県内審査会で選ばれた宇部高校・下関西高校・山口高校・徳山高校が参加する予定です。出場校のみさんの全国での活躍を大いに期待しています。



## 〔吟詠剣詩舞〕

本年度から、活動を再開しました。

## 〔弁論〕

本年度から、活動を開始しました。

## 〔新聞〕

本年度から、活動を開始しました。



第46回 山口県高等学校総合文化祭  
音楽4部門発表会

第73回 山口県高等学校連合音楽会

器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽

マーチングバンド・バトントワリング

# プログラム



期 日	令和6年6月14日(金)～6月15日(土)
会 場	三友サルビアホール(防府市公会堂)
主 催	山口県・山口県教育委員会 山口県高等学校文化連盟
共 催	防府市・防府市教育委員会
後 援	山口県中学校文化連盟
主 管 校	山口県立防府高等学校 山口県高等学校文化連盟山防・長北地区音楽4部門関係校

## あいさつ



山口県高等学校文化連盟  
合唱専門部  
会長 岩崎 和弘  
(山口県立萩高等学校長)

蛍が幻想的な灯を放ちながら飛び交う時季を迎える中、第46回山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会兼第73回山口県高等学校連合音楽会が、「咲かせよう 創造の花 深めよう 文化の歴史」のテーマのもと、ここ防府市三友サルビアホールにおいて、盛大に開催されますことを大変うれしく思います。

また、日ごろの練習の成果を披露する全ての皆さんに対しまして、これまで積み重ねてこられた絶え間ない努力に心から敬意を表します。

さて、本大会に参加されます皆さんは、日々、音楽を愛する仲間とともに、歌ったり演奏したりされておられ、そうした活動を通じて、感情、知覚、認知を活性化させ、豊かな心を育てられておられます。また、仲間とのコミュニケーションを深め、連帯感を高められるとともに、数々の難関を乗り越え、達成感や満足感を味わわれるなど、人としてよりよい成長をされておられるものと思っています。

こうした中、これまで取り組んできた成果や情熱を披露する場である本大会では、皆さん一人ひとりが仲間とともに自分たちらしい音楽を表現することで、聴く人の心に響かせ、体全体で音楽のよさを感じていただけることになるものと期待しています。あわせて、参加されます皆さんにおかれましては、高校時代の記憶に深く刻まれ、将来にわたって心の支えとなるものと信じています。御鑑賞の皆様方におかれましては、高校生がつくり出す音楽やひたむきな姿を最後までお楽しみいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本大会を開催するに当たり、御尽力をいただきました、主管校の防府高等学校をはじめ、山防・長北地区の関係各校に感謝申し上げますとともに、多大な御支援を賜りました、山口県、山口県教育委員会、防府市、防府市教育委員会に厚くお礼を申し上げ、御挨拶といたします。

### 日 程

#### 第1日 6月14日(金)

発表 (9:50~16:10)

吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトントワリング

大会式 (16:10~16:25)

あいさつ 合唱専門部 会長 岩崎 和弘(山口県立萩高等学校長)

#### 第2日 6月15日(土)

発表 (9:50~16:00)

吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトントワリング

## 音楽4部門発表会出演順 ～6月14日(金) 前半～

順番	形態	学校名(人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
1	吹奏楽	西京高校(27名) ・白虎繚乱～なれし御城に残す月影	指揮 福間恵美奈 作曲 樽屋雅徳				
2	吹奏楽	萩商工高校(22名) ・プリムローズ～妖精のいたずら～	指揮 黒川祥 作曲 福島弘和				
3	吹奏楽	萩高校(25名) ・フライト・エターナル～アメリア、聞こえていますか?	指揮 南伸一 作曲 樽屋雅徳				
4	吹奏楽	美祢青嶺高校(10名) ・小さな樂團のための組曲	指揮 磯智子 作曲 高橋宏樹				
5	吹奏楽	晃英館中学校・桜ヶ丘高校(14名) ・トッカータとフーガ ニ短調	指揮 桐生智晃 作曲 J. S. BACH 編曲 藤田玄播				
6	吹奏楽	宇部商業高校(12名) ・スターライト・ウインク	指揮 佐々木明 作曲 高橋伸哉				
7	吹奏楽	柳井学園高校(12名) ・The CHICKEN ・Beauty and the Beast	指揮 相本武利 作曲 ALFRED JAMES ELLIS 編曲 KRIS BERG 作曲 Alan Menken 編曲 三塚知貴				
8	吹奏楽	大津緑洋高校(25名) ・凜と咲く華たち	指揮 岡本美和 作曲 片岡寛晶				
9	吹奏楽	徳山商工高校(25名) ・付喪神	指揮 山近純一 作曲 John Mackey				
10	合唱	岩国高校(4名) ・うた ・宿命		伴奏 茶川 保子	作詞 村上昭夫 作曲 信長貴富 作詞 藤原聡 作曲 藤原聡 編曲 まーびろ		
11	合唱	防府高校(16名) ・春 ・花になれ	指揮 福田亮 作詞 新川和江 作曲 信長貴富 作詞 指田郁也 作曲 森俊之 編曲 西條太貴	伴奏 和田ゆりの 渡邊穂香			
12	合唱	萩高校(22名) ・子守唄—立原道造の詩による小さなレクイエム— ・Mela!	指揮 富川沙輝 作詞 立原道造 作曲 三宅悠太 作詩 長屋晴子 小林孝誓 作曲 peppe 穴見真吾 編曲 西條太貴	伴奏 山本嬉華			
13	バトントワリング	慶進高校(20名) ・We Are Never Ever Getting Back Together ・Hero ・Barbie Dreams	作曲 Taylor Swift				

～ 昼休み ～  
(12 : 22 ～ 13 : 00)

## 音楽4部門発表会出演順 ～6月14日(金)後半～

順番	形態	学校名(人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
14	管弦楽	下関南高校(40名) ・歌劇「ジョコンダ」より「時の踊り」	指揮 秋本隆			作曲 A. ポンキエッリ	
15	管弦楽	下関中等教育学校(40名) ・歌劇「泥棒かささぎ」序曲	指揮 西将史			作曲 ロッシーニ	編曲 コーゲル
16	マンドリン合奏	岩国高校(9名) ・水車小屋の乙女				作曲 Mario Maciocchi	
17	吹奏楽	下関工科高校(17名) ・Undertow	指揮 吉永暁子			作曲 John Mackey	
18	吹奏楽	下関北高校(12名) ・ふたつの伝承歌	指揮 宮本泰			作曲 高橋宏樹	
19	吹奏楽	周防大島高校(7名) ・「Miniature Suite」より I. Overture IV. March ・カイト	指揮 岩本かおり			作曲 高橋宏樹 作曲 米津玄師	編曲 下田和輝
20	吹奏楽	下関商業高校(10名) ・J-BEST' 23	指揮 岡本哲			作曲 米津玄師他	編曲 宮川成治
21	吹奏楽	岩国総合高校(26名) ・月に寄せる哀歌【吹奏楽版】	指揮 小松秀之			作曲 松下倫士	
22	吹奏楽	岩国商業高校(19名) ・無事の祈り	指揮 即席湖文			作曲 樽谷雅徳	
23	吹奏楽	下松高校(38名) ・復興	指揮 梅本純子			作曲 保科洋	
24	吹奏楽	防府商工高校(40名) ・バレエ組曲「青銅の騎士」より	指揮 石川真也			作曲 R. Gliere	編曲 石津谷治法
25	吹奏楽	徳山高校(42名) ・交響的断章	指揮 杉山潤			作曲 V. ネリベル	
26	吹奏楽	岩国高校(40名) ・梁塵秘抄～熊野古道の幻想～	指揮 佐々木真一			作曲 福島弘和	
27	吹奏楽	早鞆高校(49名) ・生命のアマナ ～ウインド・アンサンブルのために～	指揮 松井友介			作曲 片岡寛晶	
28	吹奏楽	宇部鴻城高校(40名) ・救いの時の告知 ～ジーザスクライスト～	指揮 松田廉遵			作曲 片岡寛晶	
29	吹奏楽	防府西高校(64名) ・ハンガリー狂詩曲第2番	指揮 藤田隆行			作曲 F. リスト	編曲 井潤昌樹

～ 大会式 ～

～ 全員合唱 ～

## 音楽4部門発表会出演順 ～6月15日(土) 前半～

順番	形態	学校名(人数)・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
30	吹奏楽	高川学園中学校・高等学校(9名) ・ ROMANESQUE ・ Strange Humors	指揮 三河内雄基			作曲 James Swearingen 作曲 John Mackey	
31	吹奏楽	中村女子高校(18名) ・ 歌劇「トゥーランドット」より	指揮 岸美砂子			作曲 G. プッチーニ	編曲 後藤洋
32	吹奏楽	山口県鴻城高校(19名) ・ カタリナの神秘の結婚	指揮 内田良一			作曲 樽屋雅徳	
33	吹奏楽	宇部フロンティア大学付属香川高校・中学校(27名) ・ ティル・ナ・ノーグ	指揮 阿野恵理子			作曲 樽屋雅徳	
34	吹奏楽	山口農業高校(11名) ・ スターライト・ウインク	指揮 志道博資			作曲 高橋伸哉	
35	吹奏楽	熊毛南高校(13名) ・ パンデモニウム	指揮 廣野太一			作曲 ロジャー・シシー	
36	吹奏楽	萩光塩学院中学校・高等学校(19名) ・ 飛鳥	指揮 米本次郎			作曲 櫛田秩之扶	
37	吹奏楽	聖光高校(8名) ・ マーチ「鳥たちの歌を聴きに行こう」 ・ 銀河鉄道999	指揮 河本昌弘			作曲 久保太郎 作曲 タケカワユキヒデ	編曲 宮川成治
38	吹奏楽	熊毛北高校(2名) ・ ラルゴ ・ 主よ人の望みの喜びよ ・ オーメンズ・オブ・ラブ	指揮 福田望			作曲 ヘンデル 作曲 バッハ 作曲 和泉宏隆	伴奏 福田望
39	合唱	宇部中央高校(3名) ・ 花束を君に ・ 群青					伴奏 光本舞花 作詞 宇多田ヒカル 作曲 宇多田ヒカル 編曲 西條太貴 <small>作詩 福島県南相馬市立小高中学校平成24年度卒業生 作曲 小田美樹 編曲 信長貴富</small>
40	合唱	山口高校(31名) ・ 混声合唱とピアノのための 治癒 より 治癒	指揮 丸山航				伴奏 薬師智子 作詞 征矢泰子 作曲 森山至貴
41	合唱	山口中央高校(19名) ・ 雲は雲のままに流れ ・ 115万キロのフィルム	指揮 上田憲明				伴奏 加藤菜袖 作詞 工藤直子 作曲 信長貴富 作詞 藤原聡 作曲 藤原聡 編曲 西條太貴
42	合唱	萩光塩学院中学校・高等学校(11名) ・ 「Missa Brevis」より「Kyrie」 ・ 全力少年	指揮 杉山和歌奈				伴奏 島元康子 作曲 Nancy Telfer <small>作詞 大橋卓弥 常田真太郎 作曲 大橋卓弥 常田真太郎 編曲 田原晴海</small>

～ 昼休み ～  
( 1 2 : 2 2 ～ 1 3 : 0 0 )



## 音楽4部門発表会出演順 ～6月15日(土) 後半～

順番	形態	学校名 (人数) ・演技、演奏曲	指揮者 伴奏者 作詞者 作曲者 編曲者
43	管弦楽	山口高校 (84名) ・ 交響曲第2番より	指揮 丸山航 作曲 ラフマニノフ
44	管弦楽	山口中央高校 (27名) ・ 交響曲第1番 ハ長調 作品21より 第1楽章 Adagio molto - Allegro con brio	指揮 上田憲明 作曲 L. v. ベートーヴェン
45	管弦楽	防府高校 (60名) ・ 交響詩「ローマの松」より	指揮 福田亮 作曲 O. レスピーギ
46	弦楽合奏	柳井高校 (24名) ・ シンプル・シンフォニー 作品4 より	指揮 宮本敬司 作曲 ベンジャミン・ブリテン
47	吹奏楽	華陵高校 (16名) ・ 白虎繚乱 ～なれし御城に残す月影～	指揮 田村早紀 作曲 樽屋雅徳
48	吹奏楽	柳井高校 (18名) ・ 西遊記～天竺への道【小編成版】	指揮 内田峻輔 作曲 広瀬勇人
49	吹奏楽	高森高等学校・高森みどり中学校 (23名) ・ フライト・エターナル～アメリカ、聞こえていますか？	指揮 白石健一郎 作曲 樽屋雅徳
50	吹奏楽	長府高校 (30名) ・ 喜歌劇「メリー・ウィドウ」セレクションより	指揮 井ノ上拓郎 作曲 F. レハール 編曲 鈴木英史
51	吹奏楽	豊浦高校 (48名) ・ セルゲイ・モンタージュ	指揮 檜原弘 作曲 鈴木英史
52	吹奏楽	光高校 (33名) ・ Spanish Dances I. Petenera II. Zortziko III. Jota	指揮 島田敏幸 作曲 L. S. アラルコン
53	吹奏楽	宇部高校 (49名) ・ 紅炎の鳥	指揮 中村亮 作曲 田中賢
54	吹奏楽	小野田高校 (33名) ・ Ivanhoe	指揮 高田健吾 作曲 Bert Apperment
55	吹奏楽	下関西高校 (72名) ・ 「ダフニスとクロエ」第2組曲より”夜明け” ”全員の踊り”	指揮 飯田幸生 作曲 Maurice Ravel 編曲 佐藤正人
56	吹奏楽	新南陽高校 (34名) ・ 「舞踏組曲」より	指揮 奥中淳夫 作曲 B. バルトーク 編曲 田川伸一郎
57	吹奏楽	防府高校 (58名) ・ バレエ音楽「中国の不思議な役人」より	指揮 福田亮 作曲 B. バルトーク 編曲 森田一浩

～ 閉会式～

～ 全員合唱～



*più f*

よ - かな しみのない - じゆ うなそらへ - つば さはため か

よ - かな しみのない - じゆ うなそらへ - つば さはため か

せ ゆき た い

せ - ゆき た い

*mp rit.*

*mf p*

*mf p*

*p*

*mp*

*ppoco*

*♩ = 66*

*Coda*

せ - ゆき た い uh - uh-

翼をください

いま私の願いごとが

かなうならば 翼がほしい

この背中に 鳥のように

白い翼 つけて下さい

この大空に 翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ 行きたい

いま富とか名誉ならば

いらないけど 翼がほしい

子どもの頃 夢見たこと

今も同じ 夢に見ている

この大空に 翼をひろげ

飛んで行きたいよ

悲しみのない 自由な空へ

翼はためかせ 行きたい

